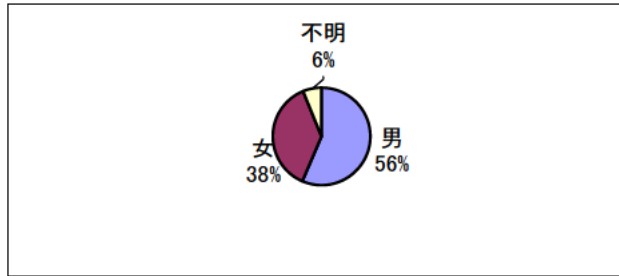


# <現場で体験NPO研修アンケート結果> (伊勢)

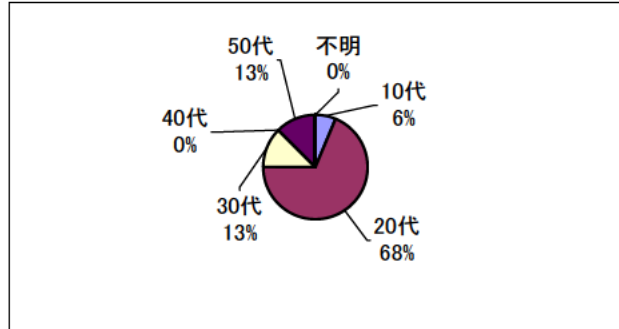
## ◎性別

カテゴリ	件数	(全体)%
男	9	56
女	6	38
不明	1	6
サンプル数(%へー)	16	100



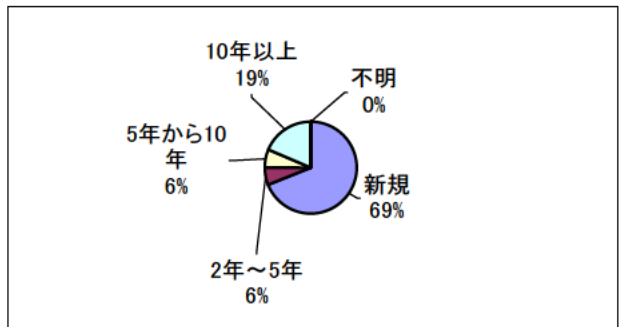
## ◎年齢

カテゴリ	件数	(全体)%
10代	1	6
20代	11	68
30代	2	13
40代	0	0
50代	2	13
不明	0	0
サンプル数(%へー)	16	100



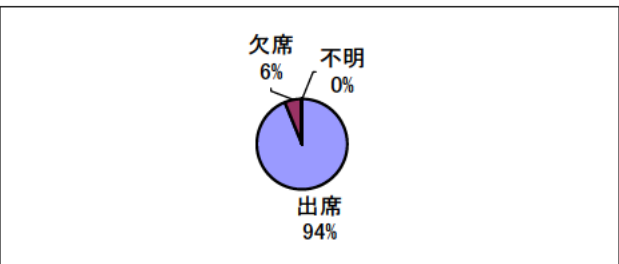
## ◎職員歴

カテゴリ	件数	(全体)%
新規	11	69
2年～5年	1	6
5年から10年	1	6
10年以上	3	19
不明	0	0
サンプル数(%へー)	16	100



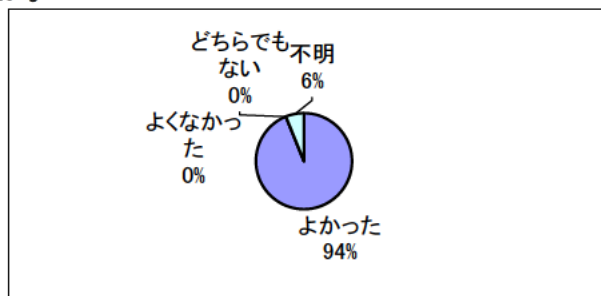
## ◎理論研修

カテゴリ	件数	(全体)%
出席	15	94
欠席	1	6
不明	0	0
サンプル数(%へー)	16	100



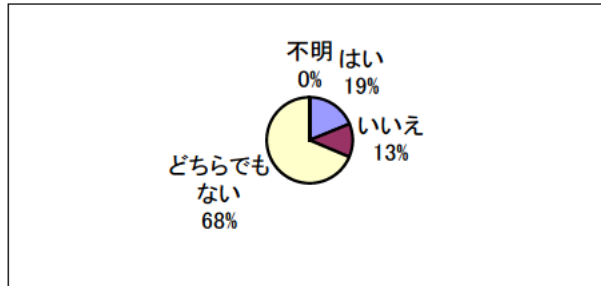
## 問1. 今回の体験研修(第2弾)はいかがでしたか。

カテゴリ	件数	(全体)%
よかった	15	94
よくなかった	0	0
どちらでもない	0	0
不明	1	6
サンプル数(%へー)	16	100



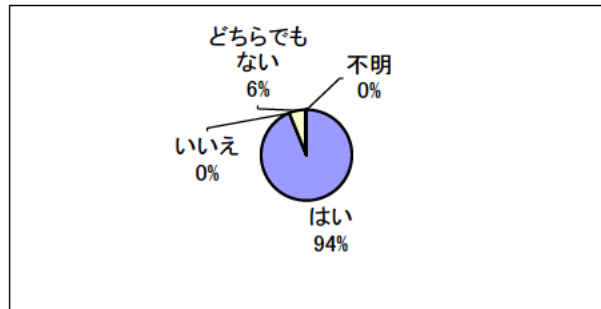
問2. 前回の理論研修(第1弾)を今回の体験研修(第2弾)に反映できましたか。

カテゴリ	件数	(全体)%
はい	3	19
いいえ	2	13
どちらでもない	11	68
不明	0	0
サンプル数(%ベース)	16	100



問3. 今回の研修を通してNPOについて理解が深まりましたか。

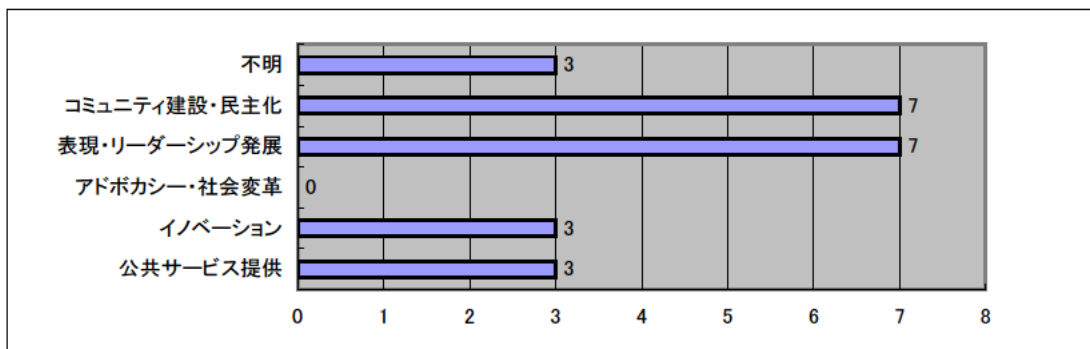
カテゴリ	件数	(全体)%
はい	15	94
いいえ	0	0
どちらでもない	1	6
不明	0	0
サンプル数(%ベース)	16	100



問4. 今回研修したNPOは、理論学習で学んだNPOセクターの5つの機能のどれに該当すると思いますか。あてはまるものに○をして下さい。(複数回答)

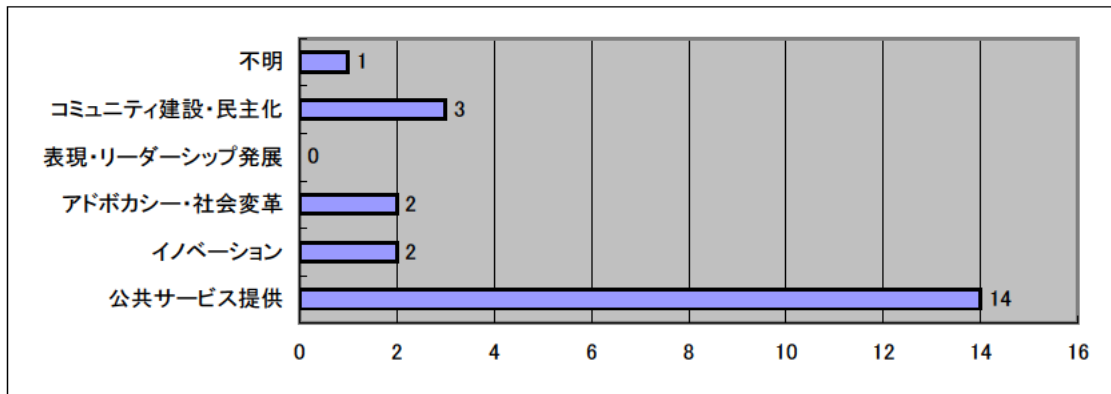
(五十鈴塾)

カテゴリ	件数	(全体)%
公共サービス提供	3	18.8
イノベーション	3	18.8
アドボカシー・社会変革	0	0
表現・リーダーシップ発展	7	43.8
コミュニティ建設・民主化	7	43.8
不明	3	18.8
サンプル数(%ベース)	16	100



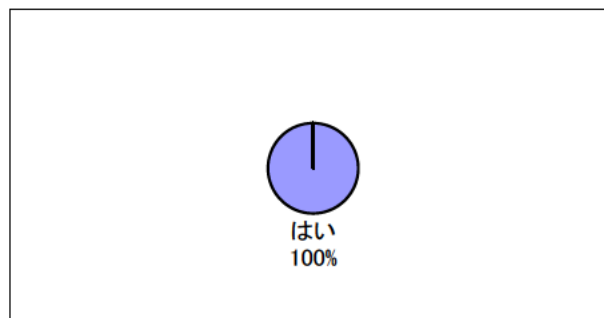
(伊勢まごころ)

カテゴリ	件数	(全体)%
公共サービス提供	14	87.5
イノベーション	2	12.5
アドボカシー・社会変革	2	12.5
表現・リーダーシップ発展	0	0
コミュニティ建設・民主化	3	18.8
不明	1	6.3
サンプル数(%ベース)	16	100



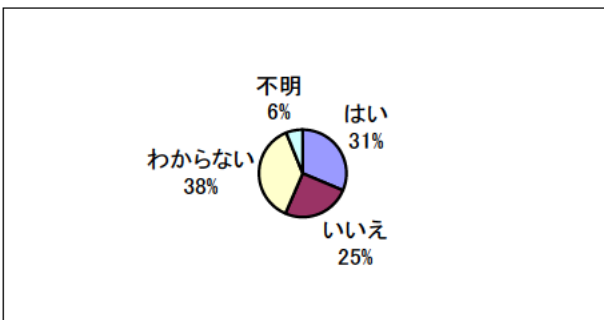
問5. 行政とNPOとの協働は大切であると考えますか。

カテゴリ	件数	(全体)%
はい	16	100
いいえ	0	0
どちらでもない	0	0
不明	0	0
サンプル数(%ベース)	16	100



問6. 今回の研修を職場で活用できそうですか。

カテゴリ	件数	(全体)%
はい	5	31
いいえ	4	25
わからない	6	38
不明	1	6
サンプル数(%ベース)	16	100



**問7. 今後ご自分の職場でNPOと協働するならば、どのようなことが考えられますか。**

- 1 博物館、美術館、図書館の運営・管理の委託、部分委託の可能性についての検討。
- 2 NPOと協力して競技会のイベントを実施する。
- 3 現在の職場が啓発活動と深い関係があり、普及、啓発活動を行ううえで、NPOとの協働は不可欠だと感じています。
- 4 住民の意見を取り入れた公共事業を行うこと。
- 5 環境保全の促進、環境意識の向上等
- 6 今回自分の参加した研修では、自分の仕事内容との接点を見つけることができなかった。NPOと協働して仕事を出来るような法人があるかもしれないので、今後もう少しNPOの働きというものを具体的に知りたい。
- 7 NPOへの資金助成をする場合、会計処理を認識しておく必要がある。
- 8 NPOがもっと県民に理解して頂くように出来ればよい。運営の法ももう少し余裕が持てるようになればよい。
- 9 県立高校なので、3年生の特別編成授業の一つとして、地元のこと、文化のことを知る。ということは大切なことだと思います。1, 2年生には、総合学習の時間などを利用して、体験や高齢者、障害者との交流を行う。
- 10 今回見学させて頂いたNPOの内容と、現在の自分の業務内容が異なるので、具体的には思い浮かびません。ただ、今回の研修を受けて様々な目的別のNPOの活動がわかったので、勉強するところから始めていかなければいけないと思いました。
- 11 地域に根ざした観光イベントや町おこしなど、NPOや市民の方と一体となって、よりよいものを作り上げていくことが可能ではないかと思う。
- 12 街の美化運動のようなこと。
- 13 職場で漁業に関する仕事をしているが、国内の漁業産業が外国からの輸入により低迷している。今後、日本の文化でもある漁業の減少を抑えるためにNPOが出来てきたら自分と仕事を一緒にすることもあるかもしれない。
- 14 現時点での協働は考えられない。むらづくりの観点からも協働ではなく、連携となる。

**問8. 今回の研修の参加したものの、まだNPOについて不明な点は何ですか。**

- 1 二つのNPOの体験をしたが、2つともあまり似ていない。350もあるのならば、まだまだわからないことが多い。
- 2 会計システム、納税手続きなど、財政面での運営の仕組みがまだよくわかっていません。
- 3 NPOで働く人は仕事との両立をどのようにしているのか。
- 4 概要はある程度理解できたので、具体的に身近にあるNPO法人の活動など、まだまだ知らない部分を勉強したい。
- 5 説明が良かったので、理解できた。
- 6 多様なNPOが存在することから、NPOの本質がわからなくなった。NPOが法人である必要性は？(NPO法人になるには)住民が必要なものを提供するだけでよいのか・・・。

**問9. 今回の研修で、よかったと思う点、改善を期待したい点などを含めてご自由に意見をください。**

- 1 五十鈴塾・まさに私の部署と関係があった。「文化力」のことが話題にあがったが、やはり「文化」「伝統」に関心を持つ人を増やしていくのは容易ではないと感じた。解決策が見つからないが、日々の業務で考えていることを別の角度から考える事が出来た。
- 2 各NPO自体の目的はしっかりとしているが、税関係等目的と違った所で大変な思いをしていることがわかった。
- 3 現場を見ることができたので、実際の活動内容を知ることができ、すごく勉強になった。
- 4 NPO法の内容説明と実際のNPO法人の体験を通じた説明との比較論を行ってほしい。
- 5 もっとNPOを体験しやすいようにして行ってほしい。
- 6 NPO室の自主運営を望む。

- 7 実際にNPO活動の場へ行って、見学出来たことが良かったと思います。理論学習だけ

では伝わってこなかった、NPOの生の声やニーズを直接聞く事ができて、現状の問題が浮き彫りになったと思います。

- 8 現場の人と実際に話したり、話を聴くことが出来たのはよかった。
- 9 実際にNPOで活動なさっている人たちの生の声がきけたので、NPOに対する理解や知識が深まったように思う。
- 10 現場を知れてよかった。紙の上だけではわからないことが深く理解できる。でも、まだ行政側からみたNPOの関わりの本質的な部分を理解している職員は少ないと思うので、来年度からもまた形を変えてNPOに関する研修は続けていってほしい。
- 11 悪いところはなし。
- 12 全体としては有意義だったが、移動は分乗でなくマイクロでまとまった方がよいのでは・・・。  
有意義であった理由として、松井先生が意見交換をコーディネートして頂いたことであったと思う。